



さろま

54/1

第256号

発行 佐呂間町役場 印刷 井谷印刷株式会社

迎春

新湖回誕生

昭和四十八年に着工以来六カ年の歳月を要した待望のサロマ湖第二湖回がこのほど完成されました。この開回により湖内海水の循環浄化が活発になり、更に栽培養殖漁業の飛躍的な発展が期待されます。



新春のごあいさつ

佐呂間町長

船木長一郎



町民各位には愈々ご健勝で、新春を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

昭和五十三年は、ご了承の如く円高、ドル安や、国際貿易基調等々の影響で、農畜産物の輸入強化秩序なき木材輸入、又米国、カナダ、ソ連などの二〇〇海里内の漁獲規制強化等の問題を始め、構造不況業種界の不振で国内経済は政府の目標である成長率七％も困難な見通しで、景気の回復は依然として、トンネルから脱出出来ない状況のようであります。

斯様な経済下にあつて、町内農林漁業者各位のためまざるご努力によって林業界を除き、農漁業、商工業、建設業等は、差し当り、

大きな打撃を受けずに済みましたことは、幸いでありましたし、農作物も異状な旱魃で一時は心配でしたが、総じて平年作であり、漁獲量も帆立養殖等については注意を喚起すべき事項もありましたが先づ以つて平作漁で過ぎ去つたことは喜びにたえないところであります。

経済不振の中でありましたが五十三年度町の計画工事については格別なご理解、ご支援を賜り佐呂間中学校、浜佐呂間小中学校、幌岩学校の屋体新設工事を始め、公営住宅、漁民センター新設工事、町内全域に渉る土地基盤整備事業町道整備等が順調に進みましてことは、町の将来にとりましては誠に同慶に存じます。

国の内外極めて多難でありました五十三年をおくり、五十四年の新たな年は新内閣の下でどの様な展開を見ることでありましようか適確な判断を申し上げる知識は勿論ございませんが、然し、経済不振対策を最優先して雇用の増大を

図り、失業者の解消に務めることや、物価の安定、農林漁業や中小商工業の振興策、社会福祉対策の促進及び、地方行政重視の政策等は是非とも望んでやまないところであります。

町民各位には、町行政推進につ

謹賀新年

町議会
議長 西 喜作
副議長 久米 田鶴夫

総務財政委員会

社会文教委員会

委員長 惣田隆次	委員 田中喜重	委員長 船木長藏	委員 伊藤善治	委員長 佐藤良一	委員 石村善治
副委員長 川又利夫	委員 為広紀義	委員 山内春芳	委員 堀次郎	委員 鈴木喜八郎	委員 斉藤公男
委員 山内春芳	委員 船木長藏	委員 堀次郎	委員 鈴木喜八郎	委員 斉藤公男	委員 中景勇

産業工営委員会

選挙管理委員会

委員長 片平俊男	委員 室井四郎	委員長 山口忠雄	委員 黒河重行	委員 千葉清美	委員 林俊彦
副委員長 長井俊男	委員 室井四郎	委員 山口忠雄	委員 黒河重行	委員 千葉清美	委員 林俊彦
委員 室井四郎	委員 山口忠雄	委員 黒河重行	委員 千葉清美	委員 林俊彦	委員 定久保男

委員長 尾上忠章	委員 内藤学一	委員 榎本信一	委員 榎本信一
----------	---------	---------	---------



いて格別のご協力を賜っておりますが本年も町の将来発展と住民の幸を念じて、各種の事業を計画致しておりますので相変らざるご鞭撻を下さいます様お願ひ申し上げ新春のご挨拶といたします。

謹賀新年

農業委員会

会長 代理 長

久米田鶴夫	浅田一男	今好見	国枝吉	和泉亨	脇本文	松浦雄	中景勇	福田教	井上六	本政雄	中谷清	林一幸	近藤之	相田弘	片岡清	沢井利晴	森利晴
-------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----

教育委員会
委員長 杉本磐
委員 石見昭郎
委員 山口義夫
委員 山高武

監査委員

委員長 幸松茂	委員 齊藤公男	委員 幸松茂	委員 齊藤公男
---------	---------	--------	---------

新年のご挨拶

佐呂間町議会議長 西 喜作



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

新雪輝く昭和五十四年の新春を皆様とともに迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は引続く不況のなかで、内需の拡大、雇用の安定、対外収支の均こう等を促進し景気の浮揚をはかるため、公共事業を柱とした前年度より二〇%以上も増加した大型の国の予算が組まれました。私共はこれによって不況を脱出することが出来ると期待をしておりましたが、予想した様な景気回復がいまひとつ見られない状況でありました。

こうしたなかで十二月には大平内閣が誕生して新政権が発足しました。私共は新内閣の今後の政策

を期待しながら見守って行きたいと思えます。

一方町内におきましては町財政の厳しい折ではありますが、国の景気浮揚対策によりましてかねて懸案でありました佐呂間中学校・浜佐呂間小中学校々舎・幌岩小中学校屋体が改築されましたことは関係住民の方々とともに喜びにたえません。

又昨年は夏季の異常高温により一部旱ばつの被害が出たり、水道の給水制限などもありましたが農作物は全般としては平年作の収穫を見ましたことはご同慶に存する次第でございます。

ご承知のとおり議会は住民の意思を代表し、これを反映する場であり、私共は地方自治の本旨を認識して議決機関としての与へられた使命と責任を果たすために懸命の努力を致したいと存じます。

何卒今後とも一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶と致します。

年頭のごあいさつ

佐呂間町教育長 宮崎正義



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

佐呂間町の文教施設は、皆様方のご支援ご協力をいただき年々充実し、昨年の佐呂間中学校、浜佐呂間小中学校の改築をもって、校舎については町内全校の整備を完了いたしました。

さらに、屋内運動場は、国の補助対象になれば仁倉・知来・富武士・若里の四校同時に本年着工す

べく計画でありますから、これを実現しますと学校の建物については、補修を除き一応今後何十年かは投資の必要がなくなります。

しかし、建物(容器)ができてもその中味が空では、真価を発揮することができません。

校舎屋体を含めて暖房の不十分な学校も多くありますし、視聴覚や放送の器材も殆どの学校で必要とする二〇〜三〇%程度しか充足されていない現状です。

特に新築校における英語教育のためのＬＬ教室などは器材ゼロでその効果を上げることが不可能な状態です。

これらの整備は、昭和五十四年度以降早急に、しかも町財源ともならみ合せ計画的に推進する必要があります。

町議会並びに学校、PTA等関係各位のご協力とご支援を心から期待申し上げます。

その他にも、教職員住宅の建設教材教具の整備、グラウンドを含む校舎住宅周辺の環境整備等も継続実施する必要があります。年の始めに当り決意を新たにする次第であります。

社会教育面では、社会教育委員体育指導委員および諸団体のご協力をいただきながら、豊かな人づくり、住みよい町づくりのため、町民憲章の実践活動の推進、家族

ぐるみ健康づくりのスポーツ活動を積極的に普及すべく計画をしています。

佐呂間町総合振興計画立案のためのアンケート調査でも、教育関係に一番多くのご要望が寄せられており、町民皆様の教育に対する関心の深さが窺われます。

こうしたご要望にお応えすることが、私に課せられた任務であるとを深く自覚し、一層精励する覚悟であります。

本年も町民皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

昭和54年



子 丑 寅 卯 辰 巳 午 申 酉 戌 亥

年頭にあたつて

北海道知事 堂垣内尚弘



道民のみなさん、明けましておめでとございます。

昨年、本道は開道百十年を迎え、また、新しい北海道を創造する「北海道発展計画」がスタートした意義深い年でありました。

しかしながら、本道をめぐる経済情勢は依然として低迷を続け、円高、構造不況、厳しい雇用環境、稲作の大幅な減反や二百里問題などを抱え多難な年でありました。また、有珠山周辺の泥流災害によつて三名の犠牲者が出たのをはじめ、交通事故、火災等によつて多くの尊い人命が失われたことは誠に残念でなりません。

私は、道政を執行するにあたり「道民主体」・「生活優先」・「中道公平」の三点を基本理念とし

「みんなの温かい心の通い合う福祉社会」の実現を目指し、諸施策の実施に努めてまいりました。

昨年は、北海道発展計画に基づく諸事業の推進を軌道に乗せるとともに、優れた本道の自然環境を後世に引き継ぐため、都道府県として初の北海道環境影響評価条例を制定しましたほか、老人や心身障害者、母子家庭などのみなさんに対する援護措置の充実強化、青少年基金や北海道ボランティア協会の設立、更には全国に先がけて、婦人の方々の地位向上と社会参加を進めるための北海道婦人行動計画の策定など、道民のニーズにこたえた道政の推進に努めてまいりました。

申し上げるまでもなく、北海道は、四季の変化に富んだ北方的な良い自然環境に恵まれ、また資源も豊富なことから、北方にふさわしい個性ある地域社会の発展が期待されております。

特に、道民の念願であります青函トンネルが、五十七年度完成を目指して着実に進められているほ

か、新幹線鉄道の着工、千歳空港の国際化も実現の見通しにあるなど、本年は、北海道が輝かしい二十一世紀に向けて新たなステップを踏み出す重要な年であります。

また、本年九月カナダで第二回北方圏会議が開催される運びとなり、北国の生活・文化の向上をはかるために進めてきました北方圏諸地域との交流についても、一層の前進が期待されます。

本年も、道政をめぐる諸情勢は依然として厳しいものと予想されますが、私は「北方の風土に根差したたくましさ」というおいのある北海道づくりを目指し、北国に

ふさわしい活力にあふれた豊かな北海道、また、思いやりと連帯感に満ちた地域社会の実現のため、当面する課題の解決に全力を挙げるとともに、本道の未来を切り開く道政の推進に努めてまいっている所存であります。

新春にあたり所信の一端を申し上げ、みなさんの一層の御協力をお願い申し上げますとともに、御健勝と御多幸を祈念し、ごあいさつと致します。

昭和五十四年 元旦

町政日誌

- | | | | |
|-----|---------------|-----|-------------|
| 12月 | と場運営協議会 | 12日 | 選挙管理委員会 |
| 2日 | と場運営協議会 | 14日 | 交通指導員研修会 |
| 4日 | 教育委員学校視察 | 15日 | 町有牧野利用組合長会議 |
| 5日 | 人権週間特設人権相談 | 18日 | 第12回教育委員会 |
| 7日 | 新規採用職員第2次試験 | 20日 | 議会運営特別委員会 |
| 7日 | 町PTA連合との教育懇談会 | 21日 | 国府林下げ共同調査 |
| 8日 | 議会広報特別委員会 | 22日 | 第4回定例町議会 |
| 8日 | 第4回農業委員会 | 23日 | 富武士保育所閉所式 |
| 11日 | 例月出納検査 | 23日 | 浜佐呂間保育所閉所式 |
| 11日 | 第2回学校給食懇談会 | | 民生委員協議会 |



謹賀新年



昭和五十四年元旦

- | | |
|-----|--------|
| 町長 | 船木 長一郎 |
| 助役 | 仲川 卓美 |
| 収入役 | 岸本 勲 |
| 教育長 | 宮崎 正義 |
| 総務課 | |

- | | |
|--------------------|---------|
| 総務課長 | 田中 好一 |
| 総務課長補佐 | 河本 孝治 |
| 庶務係長 | 宇佐美 不二天 |
| 庶務係 | 吉田 郁代 |
| | 川滝 輝夫 |
| | 津田 真由美 |
| | 伊藤 多美子 |
| | 堀口 智恵子 |
| | 上城 喜恵子 |
| 技師 | 大深 春雄 |
| 公務補 | 大門 謙一 |
| 訓子府町外四カ町電子計算センター勤務 | 皆川 義人 |

企画調査室

健康ガイド

はしか予防接種実施

はしかは世界中どこでも流行している伝染病です。

だれでも一度はかかる病気で軽くみられる傾向があり、なかには早くかかってしまった方がよいといつて、わざわざはしかの子と遊ばせるお母さんさへあります。

しかし、はしかは普通にかつても、風邪などに比べて、高い熱が出たり、脳波に異常ができるなど、子供にとっては大きな負担となる重大な病気です。

毎年四〇〇人近い乳幼児がこの病気で死亡していますし、なかには脳炎や重い肺炎・中耳炎などを併発する例もまれではありません。子供の負担を軽くし、恐ろしい余病をさけるために、はしかのワクチンが開発され、定期の予防接種として広く普及されることになりました。

お母さんは左記の事に注意し接種に臨んで下さい。

◎接種時に注意を要する子ども
①けいれんのある子どもや過去にあった子どもは一番問題になります。

特に一年以内にひきつけたこと



のある子どもはその年はやめるか医師に相談して下さい。

②一年以内に、水ぼうそう、おたふくかぜなど伝染病にかかったときは、接種できません。

③最近、肺炎や重い下痢などにかかり体力のおちている子どもも見合わせる場合があります。

④慢性的病気（心臓病・腎臓病・肝臓病・ぜんそく・結核等）がある子どもは医師に相談して下さい。

⑤卵を食べて発疹や下痢のある子どもは注意を要します。

⑥接種時に下痢や下痢気味の子どもはできません。

⑦はしかのワクチンは、接種後に発熱する子がありますので、風邪気味や風邪をひいている子は注意を要して接種をひかえることがあります。

◎寒さに負けず

運動しよう

お正月の休みは、ごちそうの食べすぎ、飲みすぎが続く、とかく運動不足になりがちです。

ところで、私たち日本人が一日にどのくらいの時間を運動に当てているか、ご存じですか。

男は十二分間、女はわずか五分間——これが、国民一日一人当たりの平均スポーツ時間です。

さらに年齢別にみますと、十五歳から十九歳の人は男性二十七分、女性十四分とともとも多く、二十歳から二十四歳になると男性十六分、女性六分と半減しています。

男性12分、女性5分
一日の平均スポーツ時間

スポーツ時間は年齢が高くなるにつれて短くなり、六十歳以上になると男性七・九分、女性はずか二・三分にすぎません。

最近の日本人は、一日五時間以上の自由時間をもっているそうです。

この時間は、主としてテレビごろ寝、新聞、雑誌などに費されており、散歩やスポーツには、わずか数分しか使われていません。

お正月の間に体がなまってしまわないように心掛けましょう。

保健予防業務のお知らせ

【一般健康相談】

毎週土曜日	10:00~12:00	町民センター
1月8日	10:00~12:00	若佐公民館
2月5日	10:00~12:00	〃

【乳児健康相談】

1月9日	13:00~15:00	若佐谷民館
1月11日	10:00~15:00	福祉会館
1月18日	13:00~15:00	浜佐呂間公民館
2月1日	13:00~15:00	若佐公民館
2月8日	10:00~15:00	福祉会館

【妊婦健康相談】

1月8日	10:00~15:00	福祉会館
2月7日	10:00~15:00	福祉会館

【股関節脱臼検診】

1月23日	13:30~15:00	佐呂間厚生病院
〃	〃	佐呂間医院

民生課

民生課長 藤岡正重
民生課長補佐 諸岡照男
社会係 吉高邦俊
〃 上村美智子
〃 齊藤裕美

徴収係

香川健一
西田昭夫
太田直美
服部美貴子
阿部順一
中西祥文
鈴木一良
森岡義夫
林務係 山内忠義
〃 長沢徹
伊藤雅晃
門崎和一子
清原伸朗
安藤嘉勝
財政課長補佐 越智勝清
財政課長 玉井清

財政課

杉森博
菊地善信
水戸静
浅田清
安藤雄治
宮嶋初代
幸松博義
小野公啓

企画調査室長 小野公啓
企画調査係長 幸松博義
企画調査係 宮嶋初代
交通係 安藤雄治
交通係 浅田清
（町営バス）

成人になったら

国民年金に加入しよう

成人式おめでとうございます。
わが国では、二〇歳になると、成人として多くの権利が認められあわせていろいろな義務を負うこととなります。国民年金に加入することその一つです。

若い人にとって、年金の話は、遠い老後のことと考えられるかも知れません。

国民年金

しかし、老後の年金はもちろんですが、永い人生では途中いろいろと不幸な出来事があります。マイカーの運転もその一つでしょう。けがをしたり、また一家の働き手を失ったり、子供が孤児になったときなど国民年金から障害母子、遺児などの年金がそれぞれ支給されます。

こう考えると、国民年金へ加入するのは、あなたの生活生計の上で、安全のためのパスポートを手



にすることになるのではないでしょうか。

国民年金の加入手続きは、印鑑をもって、役場年金係に出向いて届出をするだけで済みます。

二〇歳になられたあなたは、将来のため、加入の手続きをすみやかに済ませましょう。

老齢年金の受給者は

現況届を出しましょう

社会保険庁は、一月下旬ごろまでに、国民年金の老齢年金、通算老齢年金を受けておられる皆さんに、直接、現況届の用紙をお送りします。これは皆さんが大切な年金を間違いなく受取るために、ど

うしても必要な書類です。これに必要な事柄を記入し、役場住民係(若佐支所、浜佐呂間出張所)で証明を受け、二月十五日までに必ず提出して下さい。

◎ 還付を受けるための申込はお早めに
昭和五十三年分の所得税として源泉徴収された税金や、予定納税した税金が、納め過ぎになっている方は、確定申告をすると還付を受けることができます。

で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人
税務署では、申告のしかたなどについて、いつでも相談に応じています。

税のしるべ

から受付けています。
特に次のような方は、税金が納め過ぎになっているかどうかを確かめて下さい。

- ①五十三年中の所得が少ない人で、利子や配当、原稿料などの源泉徴収税額のある人
- ②サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受ける人
- ③サラリーマンで、年の中途

◎ 税の相談はお気軽に

税務署(電話北見三二一七〇〇)に「税務相談室」が設けられています。相談室には専門の相談官がいて、税金の相談や苦情について、親身になってその回答や解決にあたっています。また忙がしい人や遠隔地の人のために、電話による相談にも応じています。
もちろん相談はいつさい無料ですし匿名でも結構です。



住民係長 田中利行

保健衛生係長 宮内俊幸

保健衛生係 田町幸夫

保健婦 寺本稔

若佐齒科診療所事務補 井上真理子

年金係長 名知政志

年金係 金野郁子

主任係母 高瀬啓子

保母 船橋京子

皆川蓉子

馬場淳子

松井末子

城地裕美

公務補 小倉キミ子

老人憩いの家公務補 太沢早智代

土門利子

老人家庭奉仕員 中村幸枝

産業課 大島満

産業課長補佐 小池栄

農政係 藤沢博子

上城均

川又則之

平戸光宏

(昭和三十三年一月十六日から
昭和三十四年四月一日までに
生れた方)

● 若里 井田 勝人、井田 栄

吉川 好和、山内 康弘

二月一日現在

を申告して下

支所長 小川正夫

お知らせ

◎自動車運転免許証更新講習会

更新時講習会

自動車運転免許証更新時講習会を、次のとおり開催しますので、該当される方は、お忘れなく受講して下さい。

●日時 二月五日(月)

午後六時から

●場所 町民センター研修室

※受講される方は、筆記用具(ボールペン等)をご持参下さい。

◎積雪寒冷地冬期雇用促進給付金制度について

冬期間季節労働者を雇用される雇用保険適用事業主の方に雇用促進給付金が支給されます。

これは、季節労働者の冬の働く場を増大するため、昨年から設けられた制度で昨年度は職安遠軽出張所管内で八百四十人の方が支給対象者となり、二千七百万円の給付金が支給されました。

今年度は、この制度が改正となりましたのでより一層のご利用をお願い致します。

▲冬期雇用奨励金

一月一日から三月三十一日までの期間に対象労働者を雇用し、就労又は職業講習を行い賃金を支払

つた場合には次の金額が支給されます。

雇用日数	支給金額
十日～十四日	二万六千円
十五日～二十四日	五万二千元
二十五日以上	七万八千円

▲冬職業講習助成金

対象労働者のうち四十五才以上の方が二十日以上講習を行った場合には一人一万三千元が加算されます。

▲対象事業主

雇用保険適用事業所のうち、林業・建設業・セメント製品製造業などの事業所

▲対象労働者

対象事業所に雇用され十月一日以降離職をし、特別一時金を受給又は特例一時金の受給資格のある

特に、五年毎に行なわれている国勢調査については、九回もたずさわるなどの業績は大きなものがあります。

このほか、地域住民の信望も厚く町議会議員として本町地方自治に尽される一方、農業共済組合理事・森林愛護組合長などの要職をも歴任され、地域の発展に寄与されました。

今回は、このような功績により勲六等瑞宝章を受賞されたもので衷心よりお祝いを申し上げます。

叙勲 勲六等瑞宝章

統計調査業務に貢献

仁倉 郡 利 夫 氏



今度、郡利夫さんが統計調査業務に貢献された功績が認められて

◎水道の凍結にご注意下さい

(☎ 二二七九)

方、また、八月一日以前から引き続き短期雇用保険特例保険者として雇用されている方

▲受給の申請

昭和五十四年一月十六日から昭和五十四年五月一日まで

※詳細については、北見職安遠軽出張所へお問い合わせ下さい。

厳寒期を迎えて、これから水道の凍結が心配されますので充分注意して下さい。

●屋内配管のある場合は、水を完全に落すこと。

●屋外の止水栓の管が埋設されている場所は、除雪しないこと。

(屋外の埋設管が凍結すると修理が困難となり、給水できなくなります。)

●水道栓の近くで、シューと音がしている場合は、地下で漏水しているの、至急修理を依頼して下さい。

※凍結などの連絡先

修理は、指定業者が行いますので直接電話などで申し込み下さい。

指定業者 三協設備株式会社 (☎ 二一三八二)

支所係 渋谷 明美
出張所主任 山本 芳雄

農業委員会

事務局長 市川 弘
農地係長 有光 乙二
主 事 深尾 彩子

議事事務局

事務局長 田川 敏之
書 記 高瀬 栄子

教育委員会

総務係 山本 英人
学校教育係 井上 久美子
社会教育係 高橋 利治
社会教育係 茅山 照男
社会教育係 沢谷 寛

経理係長

山本 良一
公務補 明坂 忠義
体育館公務補 土門 房勝

(幼稚園)

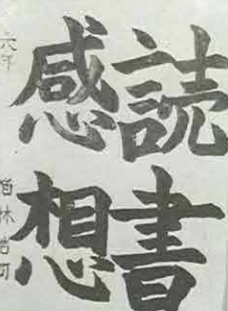
園 長 伊藤 哲男
教 諭 川又 良子
戸田 美恵子
大島 かをる

特別養護老人ホーム

園 長 川崎 謹一
総務係 金沢 美知子
業務係 近藤 恵子

ぼくとわたくしの作品

今月は幌岩小学校のおともだちの作品を紹介します。

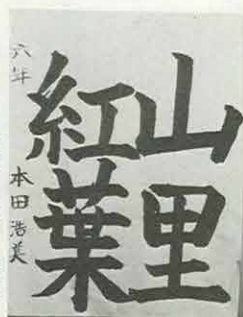


六年 植林 浩司

半紙いっぱい元氣よく書けました。心のバランスがとれるともっとよい作品になったでしょう。最初の二文字は大変りっぱです。



一年 和泉 真紀
細かなところまで、よくかけています。



六年 本田 浩美

最後までいいねいに書いています。右はらい、左はらいをもっと練習しましょう。名前のバランスも考えましょう。



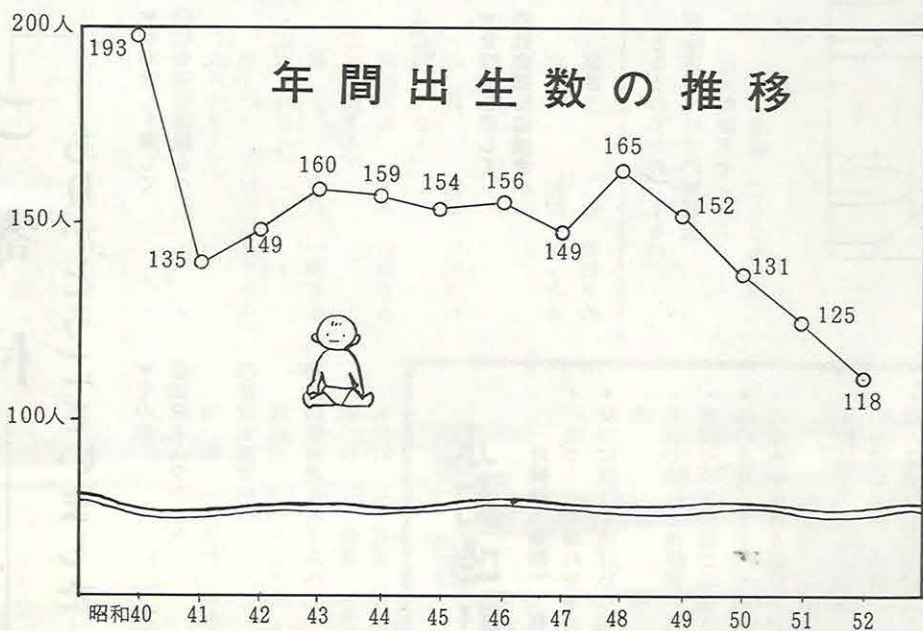
五年 城岡 睦美

海ではたらく人々の様子が、よく表現されています。色の濃淡もよく描かれています。もう少し明るさがほしかったですね。

まちの数字

今月は年間出生数の推移を紹介します。

年間出生数の推移



遠軽地区消防組合佐呂間支署

消防士長 岡本 英夫
消防士 橋本 良夫

公務補

技師 佐々木 秀子
寮母 松島 嘉能子

日沼 洋子
中原 久美子
小林 登志子
中南 和子
佐々木 キミ子
桜井 ヒデ子
佐野 扶美子
松本 トシ子
脇本 ヨシ子
菊地 喜久江
山崎 信子
宗村 文枝
小野 道子
神田 清子
松島 嘉能子

喪中

総務課庶務係 高橋 豊子
保育所保母 佐藤 薫子
工営課水道係長 寺内 正子
教育委員会次長 山一 透利
教育係長 川滝 寛

